

農業農村情報通信環境整備準備会 入会届 兼 個別地区支援申込書

○以下の申込内容に応じて必要事項をご記入いただき、準備会事務局(nntsushin_jyunbikai@maff.go.jp)までメールにて送付してください。

・準備会の新規入会を申し込む場合 → 記入欄及びチェック欄(1～8)をご記入ください。
・準備会入会済みで、個別地区支援に申し込む場合 → 記入欄及びチェック欄(3, 5～8)をご記入ください。

(記入欄)

団体名	○○	所在地	○○県○○市	
担当者	部署・役職	○○部○○課○○	氏名	○○ ○○
連絡先	電 話 :			
	メール※ :			

※準備会事務局からのメール受信を希望するアドレスを記載ください。(複数可)

【1】地域における課題や要望に関する取組状況

- 【ステップ3】地域の課題や要望を把握しており、対策の技術的方向性も概ね定まっていることから、農業生産基盤情報通信環境整備事業の申請段階にある、又は申請を検討している。
- 【ステップ2】地域の課題や要望を把握しており、事業の申請を見据えて具体的な検討を開始している。
- 【ステップ1】課題解決のためICT活用の要望があり、今後具体的な検討を行っていきたい。
- 【ステップ0】現時点でICT活用に向けた要望はないが、技術情報や農業農村におけるICTの活用事例等について情報収集したい。
- その他 : _____

【2】取組を進めたい地域の通信環境

- 光ファイバや携帯キャリアのエリア外である。
- 光ファイバや携帯キャリアのエリア内であるが、一部電波の届かないところがある。
- 光ファイバや携帯キャリアのエリア内であるが、通信費を抑えたい。
- 確認できていない。今後確認する。

【3】取り組みたい内容

(農業農村インフラ※関係)

※ほ場、農業用排水施設、農道等の農業生産基盤及び農業集落排水施設、農業集落道、営農飲雑用水施設、農業集落防災安全施設等の農村生活環境基盤をいう。

- 農業農村インフラの一元管理
- 農業水利施設(用排水路、分水工、用排水機場、ため池等)の遠方監視・操作
- 農業集落排水施設・農道等の監視

(スマート農業関係)

- 水田遠隔水管理(自動給排水栓)

- 農機の自動走行
- ほ場・ハウスの環境管理（温度、湿度センサーなどマルチセンサ）
- 鳥獣害対策
- （その他）
- 地域活性化
- その他： _____

【4】準備会に希望する支援内容

- ICT活用を実現するための最適な通信環境整備の提案
- 課題を解決するためのICT技術・ソリューションの提案
- ICT活用に向けた方向性検討及び体制づくり支援
- ワークショップ等へ専門家派遣
- 先進自治体、視察先の紹介
- オンラインセミナーの開催（ICT活用や先進地区事例の紹介等）
- 農業生産基盤情報通信環境整備事業の制度に関する詳細な説明
- その他： _____

【5】個別地区支援への応募

- ・令和8年度の個別地区支援に応募しますか。

※募集期間：令和8年5月18日（月）～令和8年6月19日（金）

ご応募いただいた後、各団体の課題把握や検討状況の確認を踏まえて、支援地区を採択させていただきます。

- 応募する / 応募しない

【6】個別地区支援申込者の事業推進体制

- ・申込者が地方自治体の場合、地域における検討体制に土地改良区や農協が参画

- している / していない

- ・申込者が地方自治体以外の場合、都道府県や市町村に相談

- している / していない

【7】準備会の募集について

- ・本募集（会員募集、個別地区支援募集）について何で知りましたか。

- 農林水産省・地方農政局・都道府県（農業農村整備部門）からの案内
- 総務省・地方総合通信局・都道府県（総務・企画・情報通信部門）からの案内
- 全国土地改良事業団体連合会からの案内
- 農林水産省ホームページ
- 農業農村情報通信環境整備準備会ホームページ
- 農林水産省Facebook
- その他： _____

【8】上記の他、特筆すべき点等（準備会への要望や地区状況等）があれば記載ください。

※希望するサポートを実施できない場合もございますのであらかじめご了承ください。

※本入会届の提出をもちまして、準備会ユーザー会員に登録させていただきます。ユーザー会員の情報は、準備会会員及びオブザーバー限りとし、公表はいたしません。